



電子証明書って？

電子証明書は、オンライン手続きにおいて本人確認をするため、住民基本台帳カード（住基カード）内に保存される情報です。

電子証明書を用いることにより、他人による「なりすまし」や「データの改ざん」を防ぎ、オンライン手続きを安全に行うことができます。

電子証明書

- 国際標準規格に準拠
- 偽造が困難

住民基本台帳カード

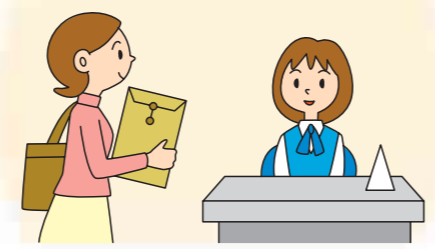
〇〇市

200X年Y月2日まで有効

〇〇市

生年月日 昭和XX年YY月22日 性別 女
氏名 公的 未来
住所 〇〇市△△町1丁目1番地1号

不正な
アクセスを
拒否



公的個人認証について、詳しくは下記ポータルサイトをご覧ください。また、住民票のある市区町村にお尋ねください。

なお、1日に発行できる電子証明書の数には限りがあるため、確定申告期など市区町村の発行窓口が混雑する時期があります。電子証明書の取得はあらかじめ余裕をもっておこなってください。

公的個人認証サービスポータルサイト

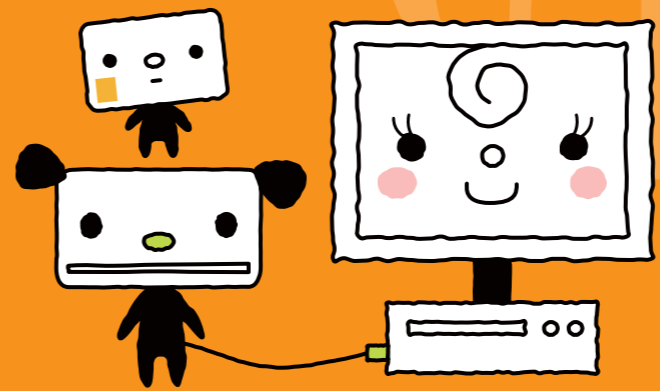
<http://www.jpki.go.jp/>



このパンフレットは宝くじの宣伝普及事業として助成を受け作成されたものです。

便利で安全な
オンライン手続きのために

公的個人認証 サービス



公的個人認証サービス 指定認証機関
財団法人 自治体衛星通信機構



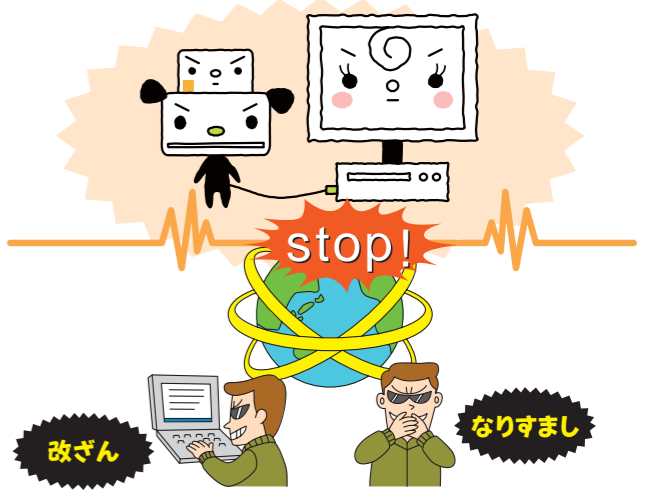
公的個人認証って何？

行政手続きのオンライン化が進んだことにより、様々な手続きがインターネットを通じて手軽に行えるようになりました。

しかし、誰もが安心してオンライン手続きを行うには、他人を装って虚偽の申請を行う「なりすまし」や、第三者が送信されたデータを書き換える「改ざん」などへの対策が必要です。

公的個人認証では「なりすまし」や「改ざん」を防ぐための機能を、住民基本台帳に記録されている方に、安い費用で提供するものであり、多くのオンライン手続きで、本人確認の手段として用いられています。

あなたも公的個人認証の電子証明書を取得して、便利なオンライン手続きをはじめませんか？



STEP 1 住基カードを取得しよう!

住民票のある市区町村の窓口で申請書を提出します。

- ① 住基カード取得には身分証明書と500円程度(市区町村により異なります。)の手数料が必要です。

STEP 2 電子証明書を取得しよう!

1. 窓口で住基カードと申請書を提出します。
2. パスワードの設定など、窓口で必要な手続きを行ってください。

- ① 電子証明書発行には身分証明書と500円の手数料が必要です。
- ② 電子証明書の有効期間は発行から3年です。

STEP 3 パソコンとICカードリーダライタを準備しよう!

1. インターネットに接続されたパソコンとICカードリーダライタを用意します。
2. ドライバのインストールなどの設定を行います。

- ① 市区町村窓口で、対応するICカードリーダライタの機種を確認してください。
- ② 対応するICカードリーダライタはこちらのホームページでも確認できます。
(http://www.jpki.go.jp/prepare/reader_writer/)
- ③ 入手先に関しては、公的個人認証サービス対応ICカードリーダライタ普及促進協議会のホームページをご覧ください。
(<http://www.jpki-rw.jp/>)

STEP 4 利用者クライアントソフトをインストールしよう!

利用者クライアントソフトをパソコンにインストールします。

- ① 利用者クライアントソフトとは、公的個人認証サービスを利用した行政手続き等を行うときに住民基本台帳カード(ICカード)に記録された電子証明書を利用するためのソフトウェアです。

利用者クライアントソフトのダウンロード及びセットアップについて

最新版の利用者クライアントソフト(Ver.2)については以下のサイトから簡単にセットアップする手順を掲載しています。

●最新版の利用者クライアントソフト(Ver.2)のインストールについて

e-Tax(国税電子申告・納税システム)等の多くの電子申請・届出は、最新版の利用者クライアントソフトで利用できます。(注:Microsoft Windows NT4.0/98SEには対応していません。)

公的個人認証サービスポータルサイト(<http://www.jpki.go.jp/>)を開き、表示される案内に従って利用者クライアントソフトのダウンロードとインストールをおこなってください。



●その他

ご利用になる電子申請・届出が、どのバージョンの利用者クライアントソフトが対応しているか不明な場合は、電子申請・届出システム等を所管している機関にお問い合わせください。

公的個人認証サービスを利用できるパソコンのOSは以下のとおりです。

- ・Microsoft Windows Vista/XP/2000/NT4.0/98SE
- ・Mac OS X v10.4 (Tiger)
- ・Mac OS X v10.5 (Leopard)

●利用者クライアントソフトのダウンロード及びインストールについて

公的個人認証サービスポータルサイトのダウンロードページ(<http://www.jpki.go.jp/download/>)からダウンロードすることができます。



? オンライン手続きのメリットは?

オンライン手続きを利用すれば、行政機関等への手続きをインターネットを使ってパソコンから行うことができ、窓口に行く手間が省けます。



公的個人認証を利用するオンライン手続き

公的個人認証を利用できる主なオンライン手続きには、以下のようなものがあります。

- ・国税電子申告・納税システム(e-Tax)
<http://www.e-tax.nta.go.jp/>
- ・自動車保有関係手続
<http://www.oss.mlit.go.jp/portal/>
- ・住民票の写し等の交付請求等(一部の市区町村のみ)

利用できる手続きは、お住まいの市区町村によっても異なる場合があります。詳しくは、公的個人認証サービスポータルサイトで確認ください。